

市制施行5周年記念作文 最優秀賞 2

自然と共に

小田 康陽（大嶺小学校6年）



「わあ、広いなあ。気持ちがいいなあ。」

ぼくは、思わずさけびました。昨年、秋吉台でオリエンテーリングをした時のことです。空気がすんでいて、草原の緑がこくあざやかに見えました。白い石灰岩が、様々な形をしていて、おもしろいと思いました。全て自然がつくったものだと思うと、その素晴らしさに感動しました。同じ時期に、景清洞で洞くつ探検もしました。洞くつの中で、コウモリや、つららのように下がっているようにゆう石を見ました。時間をかけてつくられた風景に、自然の豊かさをはだで感じることができました。と同時に、これらのゆう大な自然がある美祢市は、とてもすてきだと思いました。また、この自然をずっと後世に残したいと心から思いました。

ぼくは、美祢市の自然を守るために、どうすればよいかを考えてみました。

一つは、自然を大切にするイベントを開くことです。最近、山に行くと、人目につかないところにごみが多く捨てられているのが目につくようになりました。せっかくの美しい自然がそこなわれると思います。ごみ拾いの活動をとおして、自然を大切にする心が多くの人々に芽生えたらいいと思います。

二つ目は、自然に親しむ活動をすることです。森を豊かにするために、植樹活動を続け、行うことで、多くの人が森に入り、自然を身近に感じるようになればと思います。また、こん虫観察や植物観察、天体観測、洞くつ探検等が体験できる教室の回数を増やし、子どもたちがふるさとの自然を知る機会をつくることも必要だと思います。自然の中で、思いっきり遊ぶ体験も大切だと思います。例えば、美祢市産の木材をふんだんに使った巨大なアスレチック施設をつくったらいいと思います。山のしゃ面を利用した長いすべり台や、なわにぶらさがって池をわたる遊具等、他の町にはない楽しい施設がほしいと思います。また、美祢市の木材のよさを施設に来た人に知ってもらいたいと思います。施設の近くで、特産品の秋芳梨、美東ごぼう、厚保ぐり、サラダほうれん草をはん売り、美祢市の大地のめぐみの豊かさを味わうことができるレストランがあれば、一日中自然の中で楽しむことができると思います。

ぼくは、美祢市が大好きです。だからこそこの豊かな自然を守り、それをいかした住みよい町になればよいと思います。美祢市にしかないこの自然を多くの人に知ってほしいと思います。そのために、他の県や市にPRをして、美祢市に来て自然を体験してもらえるようにしたらよいと思います。

これからは、ぼくたちが美祢市を支えていく番です。この美祢市をもっと活気強くするために、みんなが笑顔でいられるように、自然と共に歩んでいく町になればいいと思います。

市制施行5周年を迎えるにあたり、児童・生徒の皆さんに、美祢市発展の構想や郷土美祢市の美しい自然を愛する心情等を綴った作文を募集しました。その中から選ばれた2作品を紹介します。

この街をよくしたい

伊藤 奈々（秋芳北中学校3年）



私は、この美祢市は、とても「もったいない」と思っています。その理由は、特別天然記念物である秋吉台・秋芳洞というすばらしいものがありながら、観光客が年々少なくなっているからです。

私は、小学校の時に学校行事で秋吉台において観光ガイドを務めました。この活動の一番の目的は、ふるさとの秋吉台についてよく知り、その学んだことをたくさんの方々に知つてもらうということでした。私たちのガイドを聞いてくださった観光客の方々からは、「秋吉台のことがよく分かった。」、「また来たいと思った。」などのたくさんのうれしい言葉をいただきました。秋吉台で働いていらっしゃる方も「年々、観光客が減ってきている。こんな活動を通して、秋吉台にもっとたくさん的人が来てくれるとうれしい。」と言われていました。だから私は、秋吉台のことをもっとたくさん的人に知ってもらい、観光客が増えると活気が出で、今以上に美祢市が良くなると思いました。

また、美祢市には、秋吉台・秋芳洞以外にも神楽舞、弁天池などの有名なものがあります。私自身、地域のことについて知らないことがたくさんありますが、まだまだ他にも有名なものがあると思います。私も含めて、まずは美祢市の人々が自分の住んでいる地域のことについて、もっとよく知ることが大切だと思います。そして、そのことをもっとPRしていくと、美祢市を訪れてみようという人が増え、今よりもっと活気ある市になると思いました。

私は、ジュニアリーダーに入って活動しています。毎年ジュニアリーダーでは、夏休みに山梨県の子供たちと交流しています。昨年は、山梨県で交流会があり、私は、初めて山梨県へ行きました。そこで思ったことは、山梨県も、私の住んでいる美祢市と同じで自然に囲まれ、とてもよい所だなと思いました。しかし、山口県から離れてみて、改めて山口県や美祢市の良さが分かりました。だから山梨県の人々に、山口県や美祢市のことについてもっと知って欲しいと思いました。この交流会では、山口県と山梨県の良いところなどお互いの県や市についてもっとよく知ろうということを中心に交流を行いました。すると交流会の中で多くの人が「来年、美祢市に行くのが楽しみ。」と言ってくれました。私は自分の住んでいる街をほめてもらえ、うれしかったし、とても誇らしかったです。

私は、小学校の時にやった秋吉台でのガイドのように自分の地域を知り、それをいろんな人々に向けて発信していくと、それが今の美祢市を変える第一歩になるのではと思いました。まずは、もっと自分の地域を知り、今よりもっと好きになっていきたいと思います。